

平成31年2月4日
三次市建設部都市建築課

～ 阿久利姫舞う寺戸の五色桜 ～

寺戸桜つつみ植樹式の開催について

本市では、三川合流部周辺河川環境整備事業の一環として「寺戸の桜つつみ整備」を進めています。昨年、三次町寺戸地区の馬洗川右岸河川堤防において国土交通省が盛土した箇所に、市民等参加型ボランティア組織「寺戸桜つつみサポーター」（現会員数32名、随時募集中）の皆さんと一緒に桜を植えます。

市で策定した「寺戸桜つつみ植栽計画」に基づき、「阿久利姫舞う寺戸の五色桜」をコンセプトとして、舞姫（12本）を中心に、御衣黄、枝垂桜（尾関山公園から移植）、関山、一葉、鬱金、普賢象、神代曙と種類も咲く時期も異なる桜を全部で22本植え、それぞれの開花時期を重ねることで色彩を広げ、花見も長く楽しむことができるよう検討しました。
なお、植樹式の概要は以下のとおりです。

寺戸桜つつみ植樹式

- 1 日 時 2月24日（日）午前11時～12時
（寺戸桜つつみサポーターの作業は午前10時～）
- 2 場 所 三次町寺戸地区、三次市水道局付近の馬洗川右岸河川堤防上
- 3 参 加 者 市長、三次河川国道事務所長、三次市かわまちづくり懇話会委員、
寺戸桜つつみサポーター（32人予定）
- 4 内 容 市長挨拶、三次河川国道事務所長挨拶、寺戸桜つつみサポーター会長挨拶、
舞姫（12本）植樹
- 5 主 催 三次市かわまちづくり懇話会

※大雪警報等荒天の場合は3月3日（日）午後2時～3時に延期することがあります。

本件に関するお問い合わせ先



三次市かわまちづくり懇話会事務局

三次市建設部都市建築課都市計画係（担当／濱口）

電話（0824）62-6160 FAX（0824）62-6166

E-mail : toshikenchiku@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

寺戸桜づつみのコンセプト

阿久利姫舞う寺戸の五色桜

舞姫をメイン品種として、色彩豊かな花色を織り交ぜる。



御衣黄



一葉



舞姫



枝垂桜



鬱金



普賢象



神代曙











関山

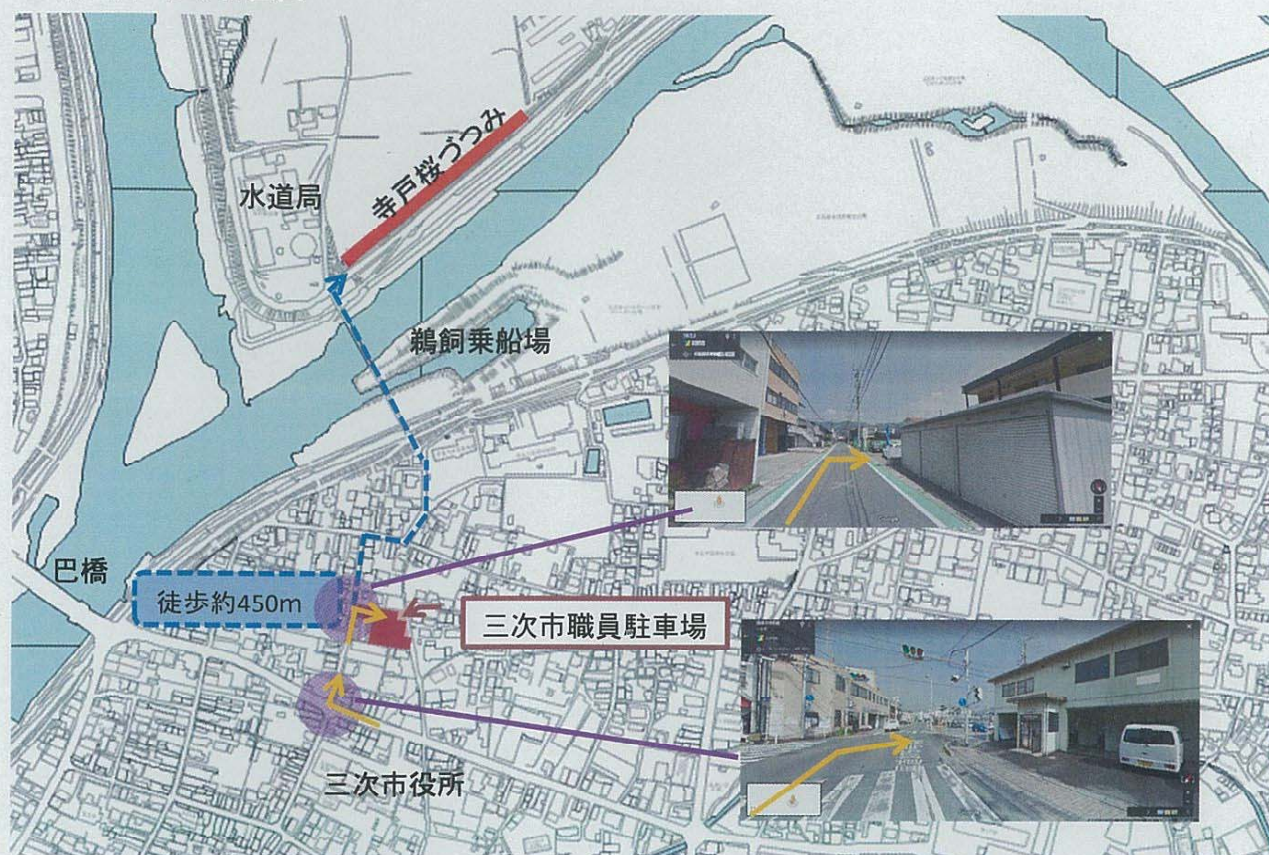
写真全て：（公財）日本花の会

寺戸桜づつみの構成種

■舞姫をメイン品種として、舞姫と開花時期が前後する品種を混ぜて植え、色彩や花見の時期を広げる。

品種	写真	花色	花の 形態	開花時期				本数	備考
				3月 4週	1週	2週	3週		
枝垂桜 (シダレザクラ)		淡紅	一重					1本	エドヒガンの枝が枝垂れたもの 尾園山にもあり
神代曙 (ジンダイアケボノ)		淡紅	一重					1本	原本は東京の神代植物園 ソメイヨシノ系の品種でてんぐす病への 耐性が高い
舞姫 (マイヒメ)		淡紅	八重					12本	桜の名所づくりに期待される新たな品種 (エドヒガノ系)でてんぐす病に強い ソメイヨシノにやや遅れて咲く
一葉 (イチヨウ)		淡紅	八重					1本	東京の荒川堤で栽培されていた品種 花の中にある1本の雌しべが退化して いることから名付けられた
鬱金 (ウコン)		黄緑	八重					2本	東京の荒川堤で栽培されていた品種 花色がフコトという種物で染めた色(藍 金色)に似ていることから名付けられた
園山 (カンザン)		濃紅	八重					2本	東京の荒川堤で栽培されていた品種 花色が濃紅色で美しく、成育もよいため 海外でも広く栽培されている
御衣黄 (ギョウゴウ)		黄緑	八重					2本	東京の荒川堤で栽培されていた品種 緑黄色の花色が特徴的なため、古くから 栽培されていたものといわれる
普賢尊 (フゲンゾウ)		淡紅	八重					1本	東京の荒川堤で栽培されていた品種 室町時代から知られ、花の一部が青 苔菌が乗っている象の鼻に似ており名 付けられた

■寺戸桜づつみ位置図



※寺戸桜づつみに駐車場はありませんので三次市職員駐車場をご利用ください。
駐車場からの所要時間は約6分です。

■現況写真(H30.7.9撮影)

